

# 人類学演習Ⅳ 談話会

日時：12月2日（金）16:30～18:00

場所：理学部二号館201号室

＜講演者＞

河内まき子 先生

産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター

＜講演テーマ＞

革靴の科学

＜要旨＞

傷害低減という明確な目標があるランニングシューズの研究は、主としてバイオメカニクスの観点から行われ、衝撃低減や過回内制御を目的にいくつかのデザインが提案されてきた。一方、革靴については「履き心地」が主要な機能となるが、現状ではハイヒールについて、はだしやローヒールに比べて様々な観点から負担が大きいことが指摘されているにすぎず、具体的な設計変更につながる研究は少ない。今年度から始まった日本製革靴の「履き心地」向上プロジェクトを紹介するとともに、ハイヒールのデザイン要素により、人体が受ける力や感じ方がどのように変わるかを紹介する。

次回の予定

12/9 田嶋文生先生

担当：吉田建朗（井原研）